

科目名（単位数）	対象年次	期別	必要面接時数
特別活動（30）	全学年	通年	30
科目の概要	異なる集団での活動や HR 活動を通して、生徒が学校生活を送るうえでの基盤となる力や社会で生きて働く力を育む活動である。		
科目の目標	<p>互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育成することを目指す。</p> <p>（1） 様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることを理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。</p> <p>（2） 自己の生活や人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりできるようにする。</p> <p>（3） 主体的に集団や社会に参画し、現在及び将来の自己の生活の課題を発見し、よりよく改善しようとする態度を養う。</p>		
年間指導計画	別紙「令和4年度 特別活動年間指導計画」参照		
評価方法	<p>① 生徒の活動の過程における努力や意欲などを積極的に認め、多面的・総合的に評価する。</p> <p>② 特別活動報告書を用いて、生徒が自己の活動を振り返り、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の在り方生き方を考えたりする。</p>		
単位の修得	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学ぼうとする姿勢が見られる ・特別活動報告書に活動内容や気づき・感想を記入している 		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼミ単位で活動するときも、一部の生徒や教師の同意だけで動くことがないようにすること。 ・いじめを受けた生徒も多いことから、多様な価値観を受け入れて、自分や周りの人を大切にすること。 		